



# チー ム 下 山

身延町立下山小学校  
Tel 0556-62-5107  
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

## 明日はサンキューの日！

語呂合わせから、3月9日は「ありがとうの日」と言う人もいます。因みに、「ありがとう」の語源は「有り難し」で「滅多にない」という意味からきているそうです。中世になると、得がたい神仏の加護を受けているという思いから感謝の言葉として使われるようになったという説も聞いたことがあります。

本校にも、車のナンバーが「39」の職員がいます。きっと、万物に対して、常に感謝しながら日々過ごしているのだと思います。「ありがとうの数だけ幸せになる だから感謝感謝で手を合わせる合掌」、15年ほど前にお寺の掲示板に書かれていた言葉を思い出しました。



2/15 14:37 校舎後方に虹が出現！

## ～学力向上キャラバンの資料より抜粋～ 続編！

<p>目的の理解が成果に影響を与える</p> <p>【例】 ・野球の自主練習⇒素振り100回 ・国語の漢字練習⇒10回ずつ書く</p> <p>効果は小さい      効果は大きい</p>	<p>目的の理解が成果に影響を与える</p> <p>「目的」…なぜ、それをするのか。 「方法」…どのように、それをやるのか。</p> <p>どちらも大切だけど、「方法」が「目的」になっていることはありませんか？</p> <p>「なぜ、やるのか」をしっかりと理解すれば、活動の「質」が高まり、成果が大幅にUPします。</p>
<p>自主学習の効果とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分で学習内容を決めるので、 ⇒ <b>自ら学ぶ力</b>が身に付く</li> <li>● ノートのまとめ方を工夫するので、 ⇒ <b>思考力、判断力、表現力</b>が高まる</li> <li>● 繰り返し学習するので、 ⇒ <b>知識、技能</b>が定着する</li> </ul>	<p>自主学習の「質」を向上させるためには</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 繰り返してやろう</li> <li>② 図、表、グラフを使ってまとめよう</li> <li>③ 色々な知識を関連付けよう</li> </ol>

2月5日(金)に、山梨県教育委員会の塚原指導主事をお招きし、6年生を対象に学習会が開催されたことは、前号でご紹介いたしました。

その中で6年生が指導を受けた内容の一部を抜粋して掲載します。「自主学習の目的や効果、質の向上について」です。

大切なポイント①なぜやるのか目的を理解

すること(ただやらされている野球の素振りや漢字

練習の例が左上に)、②方法が目的にならないようにすること(「なぜ、やるのか」を理解すれば成果がアップ 右上)、③自主学習の効能は、自分で学習内容を決めるので自ら学ぶ力が身につく(左下)、④繰り返しやることの重要性和色々な知識とを関連付けること(自分だけのノートを工夫して使う 右下) 大きく4つポイントを紹介しました。ただし、低学年や中学年は、まずは宿題を忘れずにきちんとしっかりやることです。さらに時間があるようなら、上記のような自分で考えて学習する自主学習ノートに挑戦することが大事です。

年度始めに配付させていただいた家庭学習のヒント「1, 2, 3年生用」と「4, 5, 6年生用」も自主学習の際に、是非参考にしてみてください。紛失した場合は、学校に連絡ください。

我々大人が仕事をする上でも、やらされているうちは、仕事がつらいだけですよね。

## ありがとう6年生！（6年生を送る会）



6年生を送る会「在校生からのプレゼント」

3月4日（木）、新児童会役員が中心となり「6年生を送る会」を行いました。

この1年、下山小学校の先頭に立ち、全校をリードしてきた6年生17名に感謝する会です。6年生入場に始まり、6年生を主人公にしたクイズやプレゼントの贈呈など、お世話になった6年生と楽しい時間を共有することができました。6年生が体を張って作成したビデオ視聴の時間も最高でした。

この会は、新児童会役員（5年生）を中心とした初仕事でもあります。その姿から、下山小の伝統をしっかりと受け継いでいこうとする姿を見ることができました。



6年生を送る会「6年生クイズ」

## もうすぐ卒業！



6年生：卒業式に向けての合唱の練習

6年生が3月23日の卒業式に向けて、頑張っています。マウスシールドを装着しての合唱練習です。合唱練習では、市川三郷町の志村かおり先生にご指導いただいています。

コロナ禍で、全校だけでなく、クラスの中でも歌を歌う機会が限定されましたが、広い体育館で、歌える喜びをかみしめながら歌声を響かせていました。下山小学校に通うのもあと10日。きっと万感胸に迫る思いで練習しているのだと思います。卒業式当日は心を込めた歌声を聴かせてください（左の写真）。

## フレイクタイム

「子供叱るな来た道じゃ、年寄り笑うな行く道じゃ、来た道行く道二人旅、これから通る今日の道、**通り直しのできぬ道**」作者は不詳ですが、一説には永六輔さんが著作『大往生』で、愛知県の犬山で見たピラウの言葉を広めたと言われています。

さてさて味わい深い言葉ですね。前号（10号）の学校だよりの答え（免疫力をアップさせる方法）は、「**笑顔**」でした。「**通り直しのできぬ道**」それなら**笑顔**で参りたいですね。

## 自戒の念を込めて！

文字の横に書かれていた解説文をよく読むと、私に足りないことばかりが書かれていました。今後の**自分への戒め**の言葉にするよう、写メにとりました。パソコンで文字にすることはできなかったの、書いてみました。意味は、「気は長く 心は丸く 腹立てず 口慎めば 命長かれ」です。身延町（地域）にある、あらゆるものが学びにつながります。ありがたいです（合掌）。私事でした。

なんと読むかわかりますでしょうか。とある身延の店に私用に立ち寄った時に、玄関に掲示してあった文字です。



悪筆で失礼します！